「天皇陛下の手術から1年 専門医が語る心臓の守り方」



順天堂大学医学部心臓血管外科教授

天野 篤氏

心臓手術は怖いもの?心臓病を防ぐ生活習慣とは? 患者のために全力を注ぐ天野さんが、手術の方法や、 病院の選び方、病気の予防などについてわかりやすく語ります。

あまの・あつし/1955年、埼玉県生まれ。日本大学医学部卒業。 新東京病院に在職中、バイパス手術数が全国でもトップクラスと なり注目される。2002年から現職。12年2月、東京大学との合 同チームで天皇陛下の冠動脈バイパス手術の執刀医を務めた。

聞き手

高橋真理子(朝日新聞編集委員)



女子栄養大学 栄養クリニック教授(栄養学)

蒲池桂子氏

かまち・けいこ/管理栄養士、栄養学博士。女子栄養大学栄養クリニックで個別栄養相談や企業向け栄養コンサルティングを行う。東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌研究室で栄養相談や研究にも携わる。



「食から始める元気な生活」

国立精神・神経医療研究センター 神経研究所疾病研究第三部部長

功刀 浩氏

くぬぎ・ひろし/医学博士。統合失調症やうつ病の脳科学が専門。最近は「精神栄養学」に精力的に取り組む。著書に『精神疾患の脳科学講義』はか。月刊誌『栄養と料理』に「ちょっと気になる精神栄養学」を連載中。



長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科教授(歯周病学)

原宜興氏

はら・よしたか/歯学博士。九州大学 歯学部講師、長崎大学歯学部助教授 などを経て、2002年から現職。歯周 病学、歯科保存学が専門。日本歯周病 学会、日本歯科保存学会理事。

分 科 会

11:30~13:00

A会場 「食から始める元気な生活」

食べて元気を支えるにはどうしたらいい? 食事のバランス、心を健康にする食生活、歯と歯ぐきを 健やかに保つポイントを専門家が語ります。

蒲池桂子氏 女子栄養大学栄養グリニック教授(栄養学)

功刀 浩氏 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所疾病研究第三部部長

原 宜興氏 医歯薬学総合研究科教授(歯周病学)

コーディネーター:大村美香(朝日新聞編集委員)

2 B会場 「がんになっても自分らしく」

診断された時から始まる不安や心配事に、 どう向き合い、対処すればよいのか。 心やお金、外見の専門家が大切なポイントを語ります。

小川朝生氏 国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科科長

黒田尚子氏ファイナンシャルプランナー

野澤桂子氏山野美容芸術短期大学教授

コーディネーター: 辻外記子(朝日新聞科学医療部)

②「がんになっても自分らしく」 B会場



国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科科長

小川朝生氏

おがわ・あさお/2004年、大阪大学 大学院医学系研究科修了。国立病院 機構大阪医療センターなどを経て現 職。がん患者の心のケアを専門とする 精神科医。日本サイコオンコロジー学 会理事、日本緩和医療学会理事。



ファイナンシャルプランナー 黒田尚子氏

くろだ・なおこ/1992年、立命館大学 法学部卒業。日本総合研究所を経て 98年独立。2009年に乳がんの診断 を受けた。自らの経験を基に、がんへ の経済的備えの重要性を伝える。著書 に『がんとお金の本』など。



山野美容芸術短期大学教授 野澤桂子_氏

のざわ・けいこ/1983年、立教大学 法学部卒業。2007年、目白大学大学 院で心理学の博士号取得。臨床心理 士。国立がん研究センター中央病院 外見カウンセラー。03年から同院で患 者の闘病や社会復帰を支援する。

特別シンポジウム

「iPS細胞は医療を変えるか?」

様々な細胞に変化するiPS細胞で、 どんな医療が可能になるのか? 新しい治療法を実現するための課題は? 専門家が未来の医療を語ります。 **岡野栄之**氏 慶應義塾大学 医学部教授(神経科学)

斎藤通紀氏 医学研究科教授(発生生物学)

棚島次郎氏 東京財団研究員 (科学政策論)

コーディネーター:大岩ゆり(朝日新聞科学医療部)

